

新たな時代の人づくり協働推進事業補助金交付申請書

提出日を記入→ 令和4年4月1日

山口県知事

様

所在地

〒●●●●—●●●●●

●●市●町1-1

団体名

●●市ワークショップイベント実行委員会

代表者職氏名

委員長 山口 太郎

このことについて、新たな時代の人づくり協働推進事業補助金交付要綱第7条の規定に基づき、下記により新たな時代の人づくり協働推進事業補助金を交付されるよう関係書類を添えて申請します。

記

1 補助金申請額	300,000 円
2 添付書類	(1) 団体概要書 (別紙1) [○]
	(2) 事業計画書 (別紙2) [○]
※ []に○を付けて揃っているかを確認してください。	(3) 事業収支予算書 (別紙3) [○]
	(4) 組織の運営に関する規則等 (定款・規約・会則等) [○]
	(5) その他 (パンフレット等) [—]

◆他機関・団体補助金・助成金の申請状況（予定も含む）

機関・団体名	なし
事業名・金額	なし

◆事務担当者連絡先

住所	〒●●●●—●●●●● ●●市●町1-1 ●●町ワークショップイベント実行委員会事務局（●●市青年会議所内）		
職氏名	役職（主任）氏名（滝町花子）		
TEL	08×-×××-××××	FAX	08×-×××-××××
メールアドレス	×××@××××.co.jp		

(別紙1)

団体概要書

ふりがな	●●しわーくしょっぷいべんと じっこういいんかい	ふりがな	やまぐち たろう
団体名	●●市ワークショップイベント実行委員会	代表者職氏名	[役職：委員長] 山口 太郎
団体所在地	〒●●●●-●●●● ●●市●町1-1		
設立年月日	令和4年2月1日	会員数	3団体
団体の目的 及び趣旨	子どもたちの創造力や表現力、地域への誇りと愛着を高めるため、多くの市民の参画のもと、これからの町の未来を担う子どもたちの興味・関心を刺激し、探究心を高める様々なモノづくり体験ワークショップを一堂に集めたイベントを開催するとともに、地域の資源を活かした魅力的なイベントを併催する。		
活動地域	●●市内		
役員名簿	役職名	氏名	備考
	委員長 委員 委員 委員	山口 太郎 山口 次郎 滝町 一 朝野 太陽	●●市青年会議所理事 ●●市役場政策企画課長 ●●市教育委員会教育政策課長 ●●高等学校教諭 ※参考となる他の所属団体や職名があれば記入

事業計画書

事業の名称	子ども向けモノづくり体験ワークショップイベント開催事業															
事業の目的	デジタルからアナログまで多様なモノづくり体験ワークショップを一堂に集めたイベントを開催することで、子どもたちの好奇心や探究心を刺激し、創造力や表現力の向上を図る。															
該当する推進方針の「取組の視点」	<p>「山口県新たな時代の人づくり推進方針」の「取組の視点」のうち、本事業が該当する視点の全てに○を記入してください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>取組の視点</th> <th>該当</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 生涯にわたる人づくりの基礎を培う</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) ふるさと山口への誇りと愛着を高める</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>(3) 新たな価値を創造する力を育む</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>(4) 誰にも等しくチャレンジの機会を創る</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 新たな人づくりの推進体制を築く</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		取組の視点	該当	(1) 生涯にわたる人づくりの基礎を培う		(2) ふるさと山口への誇りと愛着を高める	○	(3) 新たな価値を創造する力を育む	○	(4) 誰にも等しくチャレンジの機会を創る		(5) 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える		(6) 新たな人づくりの推進体制を築く	
取組の視点	該当															
(1) 生涯にわたる人づくりの基礎を培う																
(2) ふるさと山口への誇りと愛着を高める	○															
(3) 新たな価値を創造する力を育む	○															
(4) 誰にも等しくチャレンジの機会を創る																
(5) 地域や時代のニーズに対応し、チャレンジのための環境を整える																
(6) 新たな人づくりの推進体制を築く																
事業を行う地域	●●市内															
連携予定の団体名（所在地）	<p>※実行委員会形式など、申請者が連携体の場合は構成団体名等も記入</p> <p>①●●市青年会議所（●●市）</p> <p>②●●高等学校（●●市）</p> <p>③●●市役所政策企画課（●●市）、●●市教育委員会教育政策課（●●市）</p> <p>④●●保育園（●●市）、●●幼稚園（●●市）</p> <p>⑤●●●●（株）（××市）</p>															
事業内容・実施方法等	<p>1. デジタルからアナログまで、子どもたちの好奇心や探究心を刺激する多様なモノづくり体験ワークショップを一堂に集めたイベントを開催</p> <p>(1) 開催予定時期 令和4年8月頃 13時～17時</p> <p>(2) 出展ブース数 10ブース程度</p> <p>(3) 対象 市内の幼児・児童及び保護者</p> <p>(4) 参加費 無料</p> <p>※ イベント会場に隣接する河川沿いにおいて、18時から夕涼みイベントを併催</p>															

期待される成果

子どもの興味・関心に基づき、体験したいモノづくりに試行錯誤しながらチャレンジでき、創造力や表現力の向上に資する取組となると考えている。

また、子どもたちに学びの場を提供する大人たちにとっても、趣旨に賛同した同士とのネットワークを形成することができ、今後の継続的で発展的な取組の基礎を築けるものと考えている。

加えて、市の自然環境を活かしたイベントを併催するため、郷土への誇りと愛着の向上にも繋がるものと期待している。

自走に向けた計画

事業実施に向け協力企業の開拓を進めるとともに、興味を示す企業等には出展の依頼やプログラム実施時の参観などの形で関わってもらうとともに、事業実施時の企業広告の掲載など、企業等のメリットをPRしていくことで、無償協力や寄付金・協賛金等の獲得を進めていく。

1年目は、事業内容や企業等のメリットを理解してもらうことに注力し、2年目には協賛企業を獲得、3年目は更に多くの無償協力や寄付金・協賛金を獲得し、自走を目指していく。

(別紙3)

事業収支予算書

(1) 収入

(単位：千円)

科目	予算額	内 訳
①当事業補助金	300	新たな時代の人づくり協働推進事業補助金申請額
②他機関・団体補助金等		
③寄付金・協賛金		
④自己負担金	50	
⑤参加料等収入		
⑥その他		
収入合計	350	

(2) 支出

(単位：千円)

科目	補助対象経費	
	予算額	内 訳
⑦謝 金	100	出展者謝金（材料費込）（10 団体×10 千円）
⑧旅 費	90	職員事業調整旅費（3 千円×10 回）、出展者旅費（10 団体×3 人×2 千円/人）
⑨消耗品費・ 原材料費	30	フェイスガード・消毒液等購入代 20 千円、ペン・用紙・封筒購入費 10 千円
⑩印刷費・ 広告宣伝費	30	ポスター・チラシ製作費（ポスター20 部、チラシ 500 部）
⑪通信運搬費	10	チラシ等郵送費 10 千円
⑫使用料・賃借料	20	会場使用料 20 千円
⑬委託費		
⑭保険料・手数料	20	イベント保険料 20 千円
⑮その他の経費		
(a) 補助対象経費計	300	
(b) 補助対象外経費計	50	出展者・運営スタッフ昼食代（50 人×1 千円）
(a+b) 支出合計	350	